

# 耐震改修・記入例

※未記入(受理時に窓口で記入)

第1号様式 (第8条関係)

鹿屋市長 様

平成●●年●●月●●日

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

申請者 住所 **鹿屋市共栄町●●●**  
氏名 **鹿屋 一郎** 印  
(団体の場合は、団体名及び代表者名)

## 鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付申請書

鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付要綱第8条の規定により、次のとおり申請します。

補助事業の名称	鹿屋市 <b>既存</b> 住宅耐震改修工事補助事業	
補助事業の 目的及び内容	目的	既存住宅の耐震改修工事
	所在地	鹿屋市 <b>共栄町●●●</b>
	階数	<b>2階建</b>
	構造	<b>木造</b>
	延べ面積	<b>115.0</b> m <sup>2</sup> (住宅部分 <b>115.0</b> m <sup>2</sup> )
	建築年月	昭和 <b>50</b> 年 <b>5</b> 月 (着工)
	耐震診断技術者名	●● ▲▲
	建築士事務所名	●● <b>建築設計事務所</b>
工事施工者名	(株)●● <b>建設</b>	
交付申請額	<b>822,000円</b>	
添付書類	<p>(1) 要綱第8条第1号に係る申請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 耐震改修工事实施計画書 (別記第2号様式)</li> <li>イ 耐震改修工事に係る見積書の写し (実施設計及び工事監理費を含む。)</li> <li>ウ 耐震改修工事計画図面</li> <li>エ 市税等納付状況調査同意書 (別記第3号様式) 又は市税等を完納していることを示す証明書</li> <li>オ 借家の場合は、耐震改修工事借主 (貸主) 同意依頼書 (同意書) (別記第4号様式)</li> <li>カ その他市長が必要と認める書類</li> </ul> <p>(2) 要綱第8条第2号に係る申請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 前号アからカまでに掲げる書類</li> <li>イ 付近見取図、配置図及び平面図</li> <li>ウ 建築物の所有者及び建築時期が記された官公署の発行した書類の写し (確認通知書・検査済証・登記簿謄本等)</li> <li>エ 耐震診断結果報告書</li> </ul>	

千円未満は切り捨て

## 耐震改修・記入例

第2号様式（第8条関係）

平成●●年●●月●●日

### 耐震改修工事実施計画書

1 所在地 鹿屋市共栄町●●●

2 診断する既存住宅の概要

用途 専用住宅

(併用部分がある場合はその具体的用途： )

延べ面積 115.0 m<sup>2</sup> (住宅部分 115.0 m<sup>2</sup>)

階数 2階建

構造 木造

建築年月 昭和50年 5月 (着工)

3 耐震改修工事の種類・概要

①耐震改修工事

②簡易耐震改修工事（ア～ウいずれかに○）

ア 部分耐震化

イ 耐震シェルター（製品名： )

ウ 防災ベッド（製品名： )

4 診断する建築士事務所の概要（3の②イ及びウは不要）

所在地 鹿屋市新栄町●●●

事務所名 ●●建築設計事務所

事務所登録 ( 一級 ) 建築士事務所 ( 鹿児島県 ) 知事登録第 123 号

代表者名 ●● ▲▲ 印

電話番号 0994-△△-□□□□

耐震診断技術者名 ●● ▲▲ 印

講習会名 (受講番号) 鹿児島県木造住宅耐震診断技術者講習会 ( 24 - ●● )

5 耐震改修工事を行う施工者の概要

会社名 (株)●●建設  
 代表者名 ●● ■■  
 所在地 鹿屋市北田町●●●  
 電話番号 0994-△△-□□□□

6 補助対象経費

耐震改修工事費	1,800,000円 (消費税込)
耐震設計費	100,000円 (消費税込)
工事監理費	160,000円 (消費税込)
合計・・・①	2,060,000円 (消費税込)

7 耐震改修工事の予定期間

平成●●年●●月●●日 から 平成●●年●●月●●日 (予定)

8 耐震診断の方法 (該当するものを○で囲む。)

木造 : 一般 ・ 精密  
 その他の構造 : 第1次 ・ 第2次 ・ 第3次

9 耐震診断結果 (上部構造評点又はIs値)

		改修前				改修後 (3の②イ及びウは不要)			
1階	X	0.25点	Y	0.50点	X	1.08点	Y	1.05点	
2階	X	1.15点	Y	1.05点	X	1.15点	Y	1.05点	
3階	X	点	Y	点	X	点	Y	点	

10 添付書類

- (1) 耐震改修工事を実施しようとする既存住宅の外観写真  
(なるべく全景が入るように写したもの2面以上)
- (2) 耐震診断技術者であることを証明する書類 (3の②イ及びウは不要)  
(鹿児島県木造住宅耐震技術講習会、鹿児島県既存建築物耐震診断講習会などの受講修了証等の写し)
- (3) 補強計画後の診断表 (3の②イ及びウは不要)

# 耐震改修・記入例

第3号様式（第8条関係）

市税等納付状況調査同意書

平成●●年●●月●●日

鹿屋市長 中西 茂 様

住 所 鹿屋市共栄町●●●

氏 名 鹿屋 一郎

印

鹿屋市既存住宅耐震診断補助金交付申請に当たり、私に係る鹿屋市市税等の納付状況について、鹿屋市が職権で調査することに同意します。

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

(代理者に手続委任の場合)

任意様式

委 任 状

私は、鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業（耐震診断補助金・耐震改修工事補助金・改修応援補助金）の交付申請、実績報告及びそれらに付随する一切の行為について、下記の者に委任します。

記

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

委任者

※委任者の方が自署捺印してください。

氏名 鹿屋 一郎

住所 鹿屋市共栄町●●●

印

受任者

氏名（会社名・社員名）

●●建築設計事務所 担当者（ ●● ■■ ）

住所 鹿屋市新栄町●●●

電話番号 0994-△△-□□□□

担当者携帯番号 090-△△△-□□□□

## 耐震改修・記入例

任意様式

誓約・同意書（業者用）

鹿屋市長 **中西 茂** 様

鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業（耐震診断補助金・耐震改修工事補助金・改修応援補助金）に係る施工業者としての要件を満たしていることを誓約します。

なお、その要件について、市が職権で調査及び確認することに同意します。

―要件―

- ・市内に本社、支社、営業所等を有する法人又は住所を有する個人業者であること。
- ・市税の滞納がないこと。

平成●●年●●月●●日

業者名 **株●●建設**  
住所 **鹿屋市北田町●●●**  
代表者名 **●● ■■**  
連絡先 **0994-△△-□□□□**

印

## 耐震改修・記入例

※未記入(受理時に窓口で記入)

第6号様式(第10条関係)

鹿屋市長 中西 茂 様

平成●●年●●月●●日

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

申請者

住 所 鹿屋市共栄町●●●

氏 名 鹿屋 一郎

電話番号 090-△△△-□□□□

印

### 鹿屋市既存住宅耐震改修工事中間検査申請書

鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付要綱第10条の規定により、下記の既存住宅の中間検査を申請します。

記

1 所在地 鹿屋市新栄町●●●

2 耐震改修工事の種類

①耐震改修工事

②簡易耐震改修工事(ア～ウいずれかに○)

(ア 部分耐震化 イ 耐震シェルター ウ 防災ベッド)

3 中間検査の工程に達する日 平成●●年●●月●●日(予定)

4 添付書類

(1) 設計監理業務契約書の写し(2の②イ及びウは不要)

(2) 耐震改修工事請負契約書の写し

(3) 耐震改修図面

(4) その他市長が必要と認める書類

## 耐震改修・記入例

※未記入(受理時に窓口で記入)  
完了日から2週間以内

第8号様式(第11条関係)

平成●●年●●月●●日

### 鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金実績報告書

鹿屋市長 中西 茂 様

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

市が送付した補助金等交付決定通知書の  
右上に記載されている日付・番号を記入

補助事業者

住所 鹿屋市共栄町●●●

氏名 鹿屋 一郎

印

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付要綱第11条の規定により、次のとおり報告します。

交 付 決 定 年 月 日	平成●●年●●月●●日	決定番号	鹿建支第●●●号
補 助 事 業 の 名 称 及 び 種 類	鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> ①耐震改修工事 <input type="checkbox"/> ②簡易耐震改修工事 (ア～ウいずれかに○) (ア 部分耐震化 イ 耐震シェルター ウ 防災ベッド)		
補 助 事 業 の 着 手 年 月 日	平成●●年●●月●●日		
補 助 事 業 の 完 成 年 月 日	平成●●年●●月●●日		
交 付 予 定 額	822,000円		
関 係 添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 鹿屋市既存住宅耐震改修工事監理報告書(別記第9号様式。 添付図書を含む。②のイ及びウを除く。) <input type="checkbox"/> 建築士事務所が発行した請求書又は領収書の写し <input type="checkbox"/> 工事施工者が発行した請求書又は領収書の写し <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める書類		

市が送付した補助金等交付決定通知書  
に記載されている交付予定額を記入

## 耐震改修・記入例

第9号様式（第11条関係）

平成●●年●●月●●日

補助事業の完成年月（領収書の発行日）以前の日付を記入

### 鹿屋市既存住宅耐震改修工事監理報告書

鹿屋市長 **中西 茂** 様  
依頼主 **鹿屋 一郎** 様

建築士事務所 所在地 **鹿屋市新栄町●●●**  
事務所名 **●●建築設計事務所**  
代表者名 **●● ▲▲** 印  
電話番号 **0994-△△-□□□□**

下記の既存住宅の耐震改修工事について、設計図書のとおり実施されていることを確認したので、報告いたします。

耐震診断技術者氏名 **●● ▲▲** 印

#### 記

- 所在地 鹿屋市**共栄町●●●**
- 耐震改修工事を行った既存住宅の概要  
用 途：**専用住宅**  
(併用部分がある場合はその具体的用途： )  
延べ面積：**115.0** m<sup>2</sup> (住宅部分 **115.0** m<sup>2</sup>)  
階 数：**2階建て**  
構 造：**木造**  
建築年月：**昭和50年 5月** (着工)
- 耐震改修工事を行った施工者の概要  
会 社 名：**(株)●●建設**  
代表者名：**●● ■■**  
所 在 地：**鹿屋市北田町●●●**  
電話番号：**0994-△△-□□□□**



4 工事完了年月日 平成●●年●●月●●日

5 耐震診断の方法（該当するものを○で囲む。）

木 造 : 一般・精密

その他の構造 : 第1次・第2次・第3次

6 耐震診断結果（上部構造評点又はIs値）

		改 修 前				改 修 後			
1 階	X	0.25点	Y	0.50点	X	1.08点	Y	1.05点	
2 階	X	1.15点	Y	1.05点	X	1.15点	Y	1.05点	
3 階	X	点	Y	点	X	点	Y	点	

7 添付書類

- (1) 耐震改修図面
- (2) 施工写真
- (3) 耐震改修工事中間検査結果通知書の写し

## 耐震改修・記入例

第 11 号様式（第 13 条関係）

未記入

平成 年 月 日

鹿屋市長 **中西 茂** 様

申請書類は、全て同じ印鑑で統一  
(認印は可、ネーム印は不可)

補助事業者

住所 **鹿屋市共栄町●●●●**

氏名 **鹿屋 一郎**

印

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

未記入（建築住宅課で記入）

鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付請求書

鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助金交付要綱第13条の規定により、次のとおり請求します。

交付確定年月日	年 月 日	確定番号	鹿建支第 号
補助事業の名称	鹿屋市既存住宅耐震改修工事補助事業		
交付確定額			円
補助金請求額			円

振込口座

銀行名	<b>●●銀行 ●●支店</b>
口座の種類	普通 ・ 当座
口座番号	<b>123456</b>
ふりがな	<b>かのや いちろう</b>
口座名義人	<b>鹿屋 一郎</b>

振込先を記入  
通帳と見比べながら正確に記入